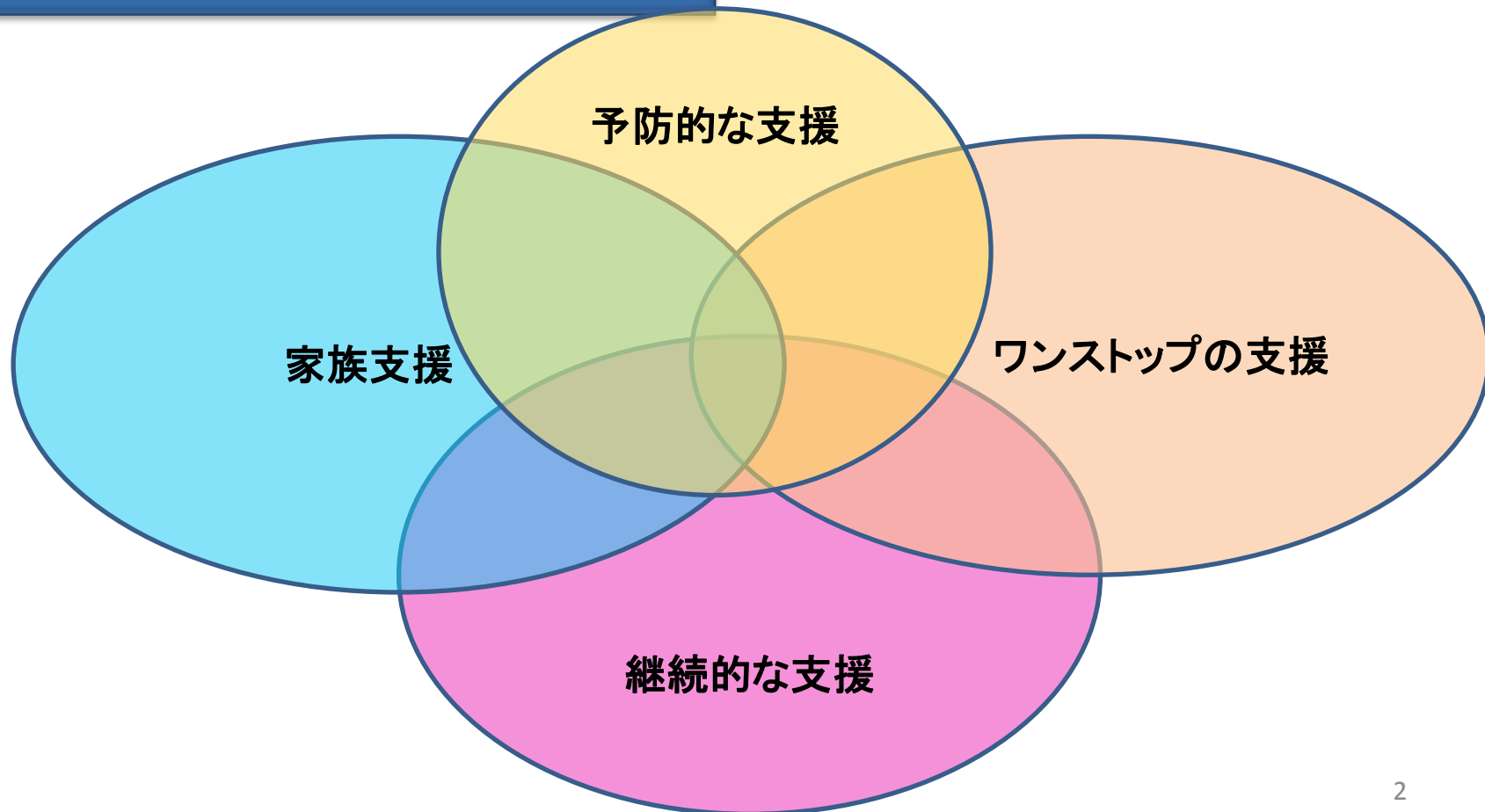


# 市町の実情に応じた 母子保健体制構築支援について

平成28年 2月

# 母子保健体制構築アドバイザーの 各市町訪問

4つの視点で課題を整理



# 平成27年度のアドバイザー訪問実績

## 1回目

### ・各市町の実情把握

母子保健統計等の提示と検討

### ・母子保健体制上の課題の抽出

## 2回目

・「切れ目のない支援」についての進捗状況の確認

次年度に向けての取り組み計画・・・体系図と支援体制の整理

## 成果

各市町は「妊娠期からの切れ目のない支援」についての問題意識が明確になり、課題を認識できた。

⇒各市町毎の課題整理表・体系図・支援体制図

# 平成27年度県の事業

## 母子保健支援者育成事業

「母子保健コーディネーター」の養成

「育児支援ヘルパー」の養成

## 妊娠出産包括支援推進事業

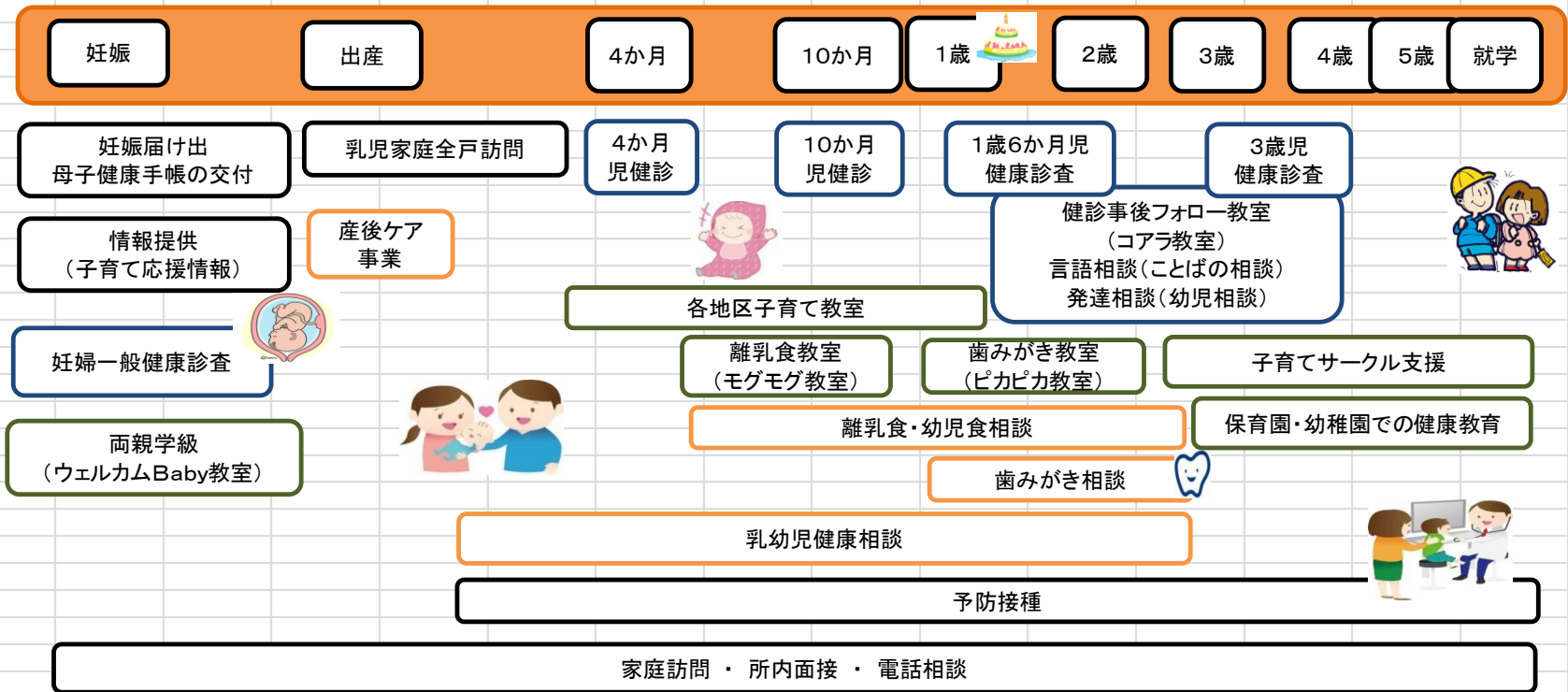
「利用者支援事業」や  
「妊娠出産包括支援事業」等の制度説明および  
先進事例の紹介や  
県内市町の情報交換の  
機会の提供

# 各市町が作成した母子保健体制図の例(1)

## 松阪市における妊娠・出産・子育て期の途切れない支援のためのポピュレーションアプローチ (松阪版 ネウボラ①)

松阪市では、妊娠届出時に全妊婦に保健師が面接を行い、妊娠期から出産・子育てに向けた生活イメージをいっしょに考えます。支援が必要な場合は、支援方法をアセスメントし地区担当保健師を中心に関係機関との連携を図ります(松阪版ネウボラ②参照)。松阪市で健やかな子育てができるように母子保健事業を通じて、就学までの途切れない見守りや支援を行います。

妊娠・出産全数を対象とした事業(ポピュレーションアプローチ) ～健やかでいきいきとした子育てを願って～





# 平成28年度の課題・方向性

- 1 母子保健体制づくりのための個々の市町の課題への支援
- 2 市町の情報収集、意見交換の機会の提供

→ 母子保健体制構築アドバイザーによる支援

- 3 事例対応能力向上のための支援  
母子保健コーディネーターの育成、研修会・事例検討会の開催
- 4 国の方針等の情報提供と補助金の活用  
市町担当者会議の開催、東海北陸近畿ブロック研修への参加